

■立体地形模型位置図

資料2

S=1/600



## ■大型地形模型概要

位 置：南門地区参道の西脇

①武蔵国分寺（僧寺）を正面から見る位置にある ②国分寺崖線の緑地帯が見える ③西国分寺駅、国分寺駅の駅ビルが見える

方向性：①武蔵国分寺跡の広がりが見える ②武蔵国分寺の選地のイメージを持つことができる

③現在のまちと武蔵国分寺の位置関係を捉えることができる ③立体地形に触れることができる

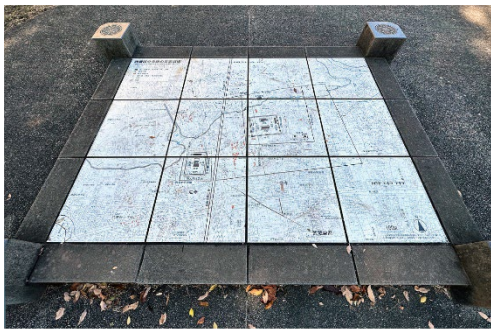
④視覚的に理解しやすく、また自然に調和した色合いを採用する ⑥安全に配慮した構造にする

範 囲：武蔵国分寺跡僧尼寺を中心に、北は中央線、南は参道口（府中市）までの約 1.5km 四方を対象として模型化（1/300）

構成要素：武蔵国分寺跡寺院地・東山道武蔵路跡・おたかの道湧水園・国分寺崖線・湧水地点・西国分寺駅・国分寺駅・新庁舎

パネル：国分寺崖線の成り立ち、旧石器・縄文時代の遺跡の広がり、東山道武蔵路跡、武蔵国府・参道口との関係  
（看板）武蔵国分寺について

素 材：陶製（地形模型）



武蔵国分寺跡 北方地区地形図



武蔵国分寺跡資料館模型



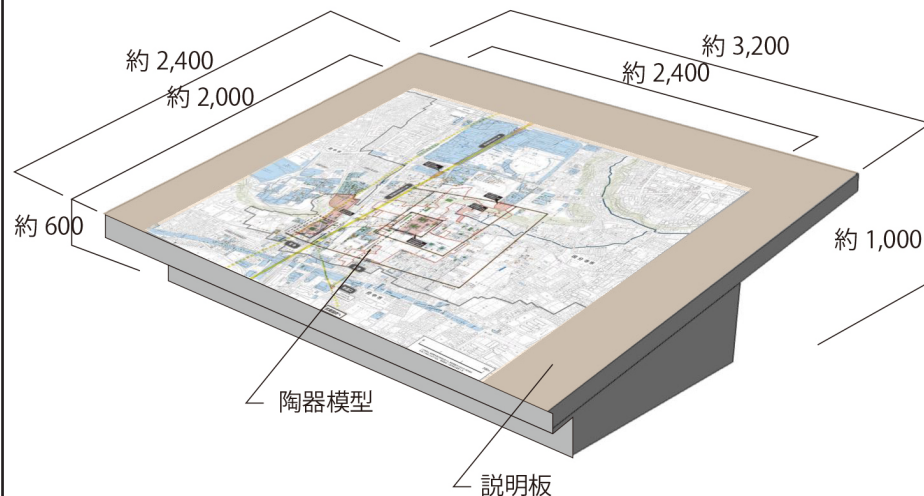
史跡 葉佐池古墳（松山市）地形模型  
大塚オーミ陶業株式会社 HP より転載



史跡 秋田城跡（秋田市）地形模型

## ■立体地形模型配置比較図

### 【A 案】模型位置下部（説明：上、左、右あり、下なし）



模型範囲：東西 約 1.9 km × 南北 約 1.6 km

高さ 2 倍 H105 mm 程度（土台からの立ち上り 55 mm 程度）

模型素材：陶器（せつ器）縦 2 m × 横 2.4 m

・約 40 cm × 40 cm（縦 5 ピース × 横 6 ピース）

板面素材：金属板 + 硬化樹脂コーティング印刷板

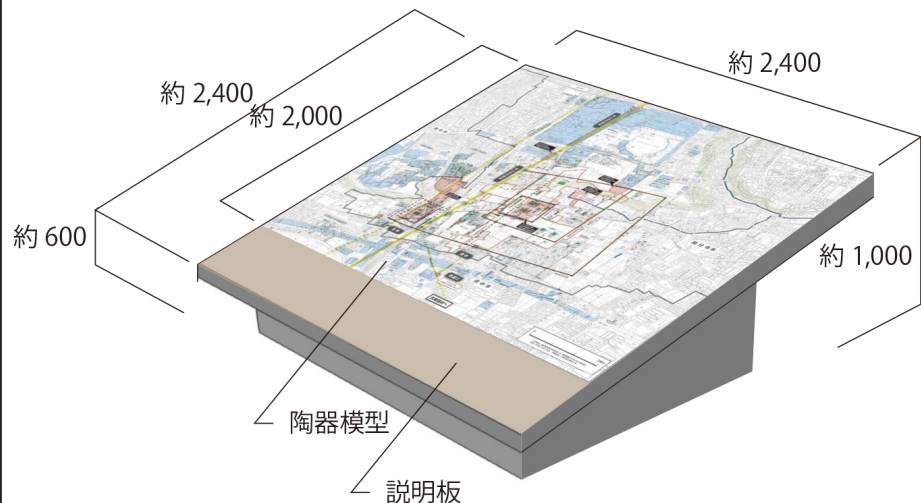
#### メリット

模型配置下部：下から見る場合、子供たちが模型に触れられる高さなので  
模型に触れることで地形の特徴を体感できる  
大人は四方どの位置からも模型に触れることができる

#### デメリット

模型配置下部：周囲から見る場合、子供の背の高さでは説明板があると  
模型に直接触れることは難しい

### 【B 案】模型位置上部（説明：下のみ）



模型範囲：東西 約 1.9 km × 南北 約 1.6 km

高さ 2 倍 H105 mm 程度（土台からの立ち上り 55 mm 程度）

模型素材：陶器（せつ器）縦 2 m × 横 2.4 m

・約 40 cm × 40 cm（縦 5 ピース × 横 6 ピース）

板面素材：金属板 + 硬化樹脂コーティング印刷板

#### メリット

模型配置上部：大人は四方どの位置からも模型に触れることができる

#### デメリット

模型配置上部：下から見る場合、子供の背の高さでは説明板があると  
手がとどかず模型に直接触れることは難しい  
周囲から見る場合、子供の背の高さで模型に手は届くが  
地形が見えず全体の地形の特徴を体感するのは難しい